

別紙「佐藤さんゆかりの地」聖地化プロジェクト概要書

1. 目的

全国で最多の200万人いるとされている「佐藤」姓は、平安時代に佐野に居城し活躍し、平将門の乱を鎮めたとして知られる藤原秀郷をその始祖としており、「佐藤」姓の由来を「佐野の藤原」とする説が有力であることから、全国200万人の「佐藤さん」を佐野市の関係人口に位置付け、国指定史跡である「唐沢山城跡」と約千年の歴史を持つ「天明鋳物」の再興を抛り所に複合的に事業を実施し、継続的な関係人口の創出・拡大と地域振興、さらには移住・定住の促進を図る。（令和5年度まで国のデジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）の採択を受け実施した事業）

2. 関係人口の取組等

この関係人口の拡大を目的に、佐藤さん“始まりの地”とされる「唐沢山城跡」を、全国の佐藤さんとともに聖地化していく「佐藤の会」を2020年3月10日に発足し、これまでの会員募集により2024年3月末現在で個人会員数は約3,300人。

また、全国200万人の佐藤さんをまち全体で“おもてなしの心”で迎えらるる雰囲気づくりを進めるため、市内の企業や店舗、団体等の有志が「佐藤さんおもてなし隊」を2020年7月に組織し、現在74団体が会員向けのサービスを展開中。

この取組を周知するための積極的なプロモーションにより、テレビ・ラジオ・新聞等への露出も多数。また、公式ホームページとメールマガジンの運用に加え、公式X等のSNSも運用しており、2024年3月末フォロワー数等は、Xが約2,900名、Facebookが約500名、YouTubeが約360名にのぼる。

また、毎年3月10日を「佐藤の日」としてイベントを開催しており、今年は、著名な佐藤さんのステージイベントを市内で開催し、約350人が参集した。そのほか、佐藤さんゆかりの地等で開催するイベント等に多数出展。

3. 本事業への企業版ふるさと納税の実績

令和2年度 信金中央金庫 9,899千円

4. 企業との連携実績

「佐藤の会」の公式ロゴなどを活用した企業との連携商品の実績

- ①NEW ERA®とのオリジナルキャップ・Tシャツ等のクラウドファンディング実施
- ②シャチハタとのオリジナルハンコの共同開発とふるさと納税返礼品採用
- ③第一酒造との「佐藤の酒」の販売
- ④佐野サービスエリアとのオリジナルキーホルダー販売
- ⑤おもてなし隊「なるねこ」佐藤弁当の販売「作業服の日興」佐藤Tシャツ販売